

みやこ
京の



平成27年度版

生きものの 発見ガイド

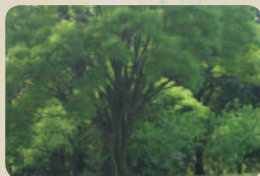


- まち
- ・街中で見られる
生きものの親子
 - ・カヤネズミって
知ってる？
- かつら がわ
- ・桂川で生きものを
見つけよう！



京都市
CITY OF KYOTO

エノキを探してみましょう



太い幹を立て、枝を大きく横に広げるので夏に影を作ります。



樹皮は黒っぽい灰色です。ザラザラしていてゾウの皮膚のようです。



葉の半分から先に向かい鋸歯(縁のギザギザ)があり、左右はふぞろいです。

エノキに集まる生きものの親子を見つけてみましょう

ゴマダラチョウ(タテハチョウ科)

成虫

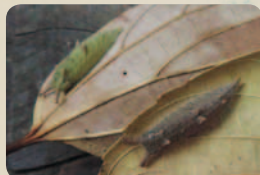
夏



樹液を吸う白と黒のチョウです。ストローのような口(口吻)といいますが黄色です。

幼虫

秋～冬



幼虫は秋になると木の根元の落ち葉の下で冬を越します。体色は緑色から茶色に変わります。

幼虫

春



幼虫は新芽が出るころ木に登り葉を食べます。その後さなぎになります。

テングチョウ(タテハチョウ科)

成虫

夏～春



顔の一部がてんぐの鼻のように突き出しています。成虫のまま冬を越します。

幼虫

春



幼虫は脱皮して成長すると褐色から黄緑色になります。葉の縁を食べていきます。

さなぎ

春



さなぎは糸を吐くことで、葉の裏に落ちないようにぶら下がっています。

モリアオガエルのひみつ



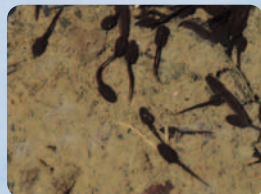
モリアオガエルは、京都市内のお寺や神社の木々に囲まれた池など身近な場所でも見られるカエルです。目の虹彩（ひとみの周囲）は赤みがかった色で、体の色は緑色です。褐色の模様（きせうばん）が数多くある個体もあります。指先の吸盤が発達していて葉などからも落ちにくくなっています。「ココツ、ココツ、ココツ…」とオスが鳴いてメスにアピールします。メスの産卵には複数のオスが加わることがあります。

らんかい あわ つつ たまご
卵塊（泡で包まれた卵）



一つの泡のかたまりには400個くらいの卵があり、乾燥から守られています。水面に張り出した木の枝葉や草の葉などに産みつけます。

よう
幼生（オタマジャクシ）



卵からかえったオタマジャクシが落ちた先には水があります。口から水を吸いこみ、えらで呼吸します。後ろ足から先に出てきます。

りく よう
上陸した幼体（子ガエル）



肺呼吸（はいこきゅう）に変わり、尾はしだいに体に吸収されて短くなってきます。尾がなくなるまでには、ふ化（たまご）（卵からかえること）してから50日ほどかかります。

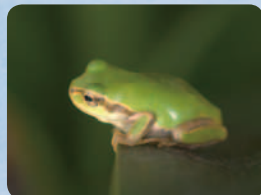
そのほかのカエルも見てみましょう

ツチガエル



長いイボが数多くあります。幼生で冬を越します。「ギョウ・ギョウ」と鳴きます。

アマガエル



目の後方に黒い帯のある小さなカエル。「クワッ・クワッ」と大きな鳴き声です。

トノサマガエル



背中に線があるのが特徴です。「グルルルル…」と早口で鳴きます。

どんな虫になるのでしょうか？

卵→幼虫→さなぎを経て成虫になる虫

幼虫(食草:カラタチ・ユズ・ミカンなど)



さなぎ



ナガサキアゲハ(メス)



ナガサキアゲハは市内でもよく見られるようになりました。尾状突起(後ろばねの突き出た部分)がないのが特徴です。オスのはねは黒く、メスのような白い模様がありません。夏の暑い日、日当たりのよいところを元気に飛んでいます。

幼虫(食草:カラタチ・ユズ・ミカンなど)



さなぎ



クロアゲハ(メス)

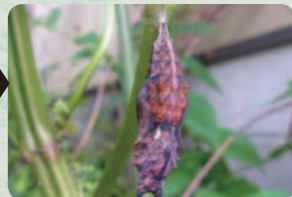


幼虫を驚かせたときの臭角(頭から突き出す角のようなもの)の色は赤色です。オスはよくチョウ道(いつも飛び同じルート)をつくります。メスにはオスのような後ろばねの白い模様はありません。

幼虫(食草:ホトギス・サルトリイバラなど)



さなぎ



ルリタテハ



幼虫は派手なとげを持ち、あざやかな色です。さなぎは茎や葉にぶら下がり茶色で、青みがかった銀色に光る部分があります。成虫は樹液を好んで吸います。成虫で冬を越します。成虫の表のはねには水色の帯がありよく目立ちますが、裏のはねは樹皮や枯れ葉にそっくりです。

どんな虫になるのでしょうか？

たまご よう へ せい
卵→幼虫を経て成虫になる虫

よう
幼虫(ヤゴ)



せい
成虫 オオシオカラトンボ(オス)



オオシオカラトンボのオスはシオカラトンボより青みが強く、腹部の先の黒い部分はシオカラトンボよりせまいのが特徴です。

よう
幼虫(ヤゴ)



せい
成虫 クロスジギンヤンマ(メス)



クロスジギンヤンマの胸の側面には、はっきりとした黒い筋が2本あります。周囲に木々が生き茂るような池に好んでやってきます。

よう
幼虫(ヤゴ)



せい
成虫 ハグロトンボ(オス)



ハグロトンボのオスの腹部はつやのある緑色です。メスはつやのない黒っぽい色で、姿の似ているアオハダトンボとの違いは、アオハダトンボのはねにある白い紋がないことです。

よう
幼虫



せい
成虫 ツマグロオオヨコバイ



ツマグロオオヨコバイの体は黄緑色で頭部に黒い斑紋があります。横に歩き葉の裏にかくれます。色々な草木の茎の汁を吸います。

よう
幼虫



せい
成虫 イオウヒロハシリグモ



卵嚢(卵の袋)はメスが持ち歩き、ふ化の前に網をはってぶら下げておきます。ふだんは網を張らずにえさを捕えるクモです。

子育て中の鳥の親子を観察するときのマナー

親鳥からのお願いです

離れて見守って!

巣の中で、子育て中の鳥を見つけても、写真撮影のためなどで、近づくことはやめましょう。親鳥がヒナにエサを与えなくなったり、子育てを中止したりすることもあるからです。

ヒナを拾わないで!

ヒナが地面に落ちている場面に出くわすことがあるかもしれません。そんなとき、心配で手助けしようと、ヒナを拾いたくなるかもしれませんが、ヒナは拾わないようにしましょう。親鳥は近くでヒナを見守っており、ヒナに近づくこうとしていることでしょう。しかし、わたしたちがヒナの近くにいることで、親鳥は警戒して近づくことができません。ですから、落ちているヒナを見つけても、遠くからそっと見守ってあげましょう。

ヒナの巣立ち

巣立って間もないヒナ



まだ飛べなくて親鳥からエサをもらっていても、巣からヒナが出ることを「巣立ち」といいます。巣立って間もないヒナは、うまく飛べずに地面に落ちてしまうことがあります。親鳥に見守られながら、成長し、少しずつ上手に飛べるようになります。

成長すると

巣立ちから数日たったヒナ



体の模様がはっきりし、自由に飛べるようになります。自分でエサを探して食べはじめますが、まだ親鳥からもエサをもらっています。

親鳥



この鳥は「エナガ」です。尾が長い(柄長)特徴からついた名前です。林の中を移動して、木についた虫を食べたり、樹液を吸ったりします。

ふ化してすぐに、自分で歩きエサを食べる鳥のヒナもいます。そんなヒナは、自分の身を守るために、低い姿勢のまま、じっと動かないことがあります。外敵に襲われないよう、隠れているのです。親鳥は離れたところで見守っていたり、ヒナを守るために外敵の注意をそらしたりします。ですから、動かずうすくまっているヒナも、そっとしてあげましょう。

ふ化してすぐエサを自分で食べるヒナ

イカルチドリ親子 ケリの親子



色々な樹木の葉や実を調べてみましょう

夏に木の实が見られる樹木

イロハモミジ



タカオカエデともいいます。実が葉より上の方に飛び出ています。

ヤマモミジ



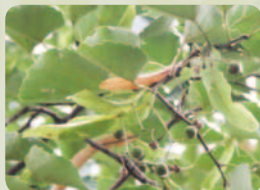
葉の先は長く、とがっています。実には葉よりも下に垂れ下がっています。

トウカエデ



葉の裏は白く、三つに分かれています。実には葉の下がついてます。中国原産。

ボダイジュ



実は苞（ほう）（へら状の花の元）がついたまま落ちるので、遠くまで飛ぶことができます。

ウワミズザクラ



白いブラシのような花が咲きます。実には熟すと赤色から黒色になります。

イヌビワ



実にはイヌビワコバチ（き）が寄生していて、イヌビワの受粉（ふん）を助けます。

秋に木の实が見られる樹木

イヌマキ



葉は細くとがっています。花托（か）（赤くふくらんだ部分）の上に緑色の種子（しゅ）がつきます。

マユミ



実（じゆく）が熟（しゆ）すと赤い種子（しゅ）が4つ現（あらわ）れます。強く、よくしなるので弓（きう）の材料（ざいりよう）になります。

クサギ



葉は大きく独特（どくとく）のにおいがあります。実（み）を数（かず）多くの鳥（とり）たちがついで（つか）びます。



カヤネズミは、日本で一番小さなネズミです。体の大きさは約6cm（人間の親指サイズ）、シッポは約7cm。

体重は7～8g（500円玉1枚分）。背中の毛はオレンジ色、おなかは真っ白です。

すみか

食事中的カヤネズミ



河川敷や休耕田の、オギやヨシやススキなどが生える、背の高い草むら（カヤ原）に生息しています。

ネズミのすみかというと、暗く湿った土の中を想像しがちですが、カヤネズミのすみかは草の上です。

長いシッポを草の茎にまきつけ、人の手のように使える後ろ足の指で、草の茎や葉をつかんで、草の中を移動したり、食事や巣作りをします。

食べ物

アキノエノコログサ



コバネイナゴ



エノコログサやイヌビエなどの小さな草の種^{たね}や、バッタやイナゴなどの昆虫^{こん}を食べます。

てき 天敵

ヘビ、イタチ、カラス、モズ、コミミズク、ネコなど、たくさんの敵^{てき}に悩まされています。



ハシブトガラス



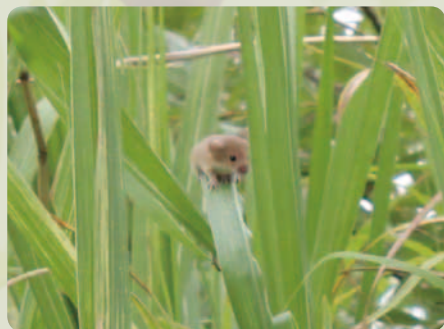
モズ



コミミズク

子育て

カヤネズミの子ども



5～11月に、1回に1～8匹^{ひき}の子^うどもを産みます。
1年に数回^{さん}出産します。生まれたときの赤ちゃんは目があいていませんが、やわらかい球形の巣^すの中でスクスクと育ちます。
子どもは生後約3週間^{やく}で巣立ち^すします。
寿命^{じゅ}は1年くらいです。

桂川のカヤネズミ

カヤ原とは、オギ、ヨシ、ススキなどの大型イネ科植物の草地です。昔は家の屋根の材料をとる大切な場所でした。以前は普通にいたカヤネズミですが、河川改修や開発によってカヤ原が失われて、姿を消しつつあります。カヤネズミは、京都府のレッドリスト※に掲載されています。

桂川に残るカヤ原は、カヤネズミの貴重な生息場所なのです。

※絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト

桂川のカヤ原



す 巣作り

作りたての巣



どこに巣があるか、わかるかな？



古い巣



イネ科やカヤツリグサ科の植物の葉を細くさき、それを上手にからめて、ソフトボールくらいの大きさの丸い巣を作ります。

葉を植物から切り取らずに巣を編むので、周りの植物にとけこんで、敵から見つかりにくくなっています。作りたての巣はいきいきとした緑色です。

古くなると枯れて茶色になり、作ってから2ヶ月くらいでこわれます。

す 巢作りに使われる植物の種類は様々ですが、背の高いイネ科植物がよく使われます。
桂川で一番よく使われるのはオギです。

す 巢作りに使われる植物の例

オギ (イネ科)



秋にふわとした白い穂をつ
けます。

チガヤ (イネ科)



初夏に綿のような白い穂を
つけます。

アゼナルコスゲ (カヤツリグサ科)



春に垂れ下がった黄緑色の
穂をつけます。

楽しく、安全に観察するために守ってほしいこと

フタモンアシナガバチ (アシナガバチの仲間)



ハチの巣を見つけたら、近づかずそっとしておきましょう。

- カヤ原にはハチやダニ、ヘビなどの生きものもいるので注意してください。
- カヤ原には水辺もあります。背の高い草地に入ると迷うことがあります。必ず大人のひとといっしょに行きましょう。
- カヤネズミの巣を見つけたらうれしくなって中を見たくるでしょう。中ではお母さんが子育て中です。おどろかさないように少しはなれた場所からそっと観察してね。
- 巣をさわったり、まわりの草を折ったり、倒したりしないようにしましょう。

見つけやすさ:

★ (見つけやすい) ★★ (少し見つけにくい) ★★★ (見つけにくい) ※花を咲かせる時期

ツククサ ★



※6月～9月
万葉集にも詠まれた花です。
花びらは青色と白色です。

ヤブカンゾウ ★



※7月
オレンジ色の花が目印です。
この花が咲くと夏本番です。

ヨメナ ★



※7月～10月
うす紫色の花を咲かせます。
桂川の代表的な野菊です。

ヤナギタデ ★



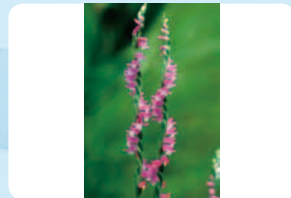
※7月～11月
花は稲穂のような形をしています。

ガガイモ ★



※8月～9月
冬に綿毛の付いた種を飛ばします。

ネジバナ ★★★



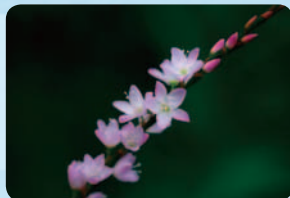
※6月～8月
花をつける茎がねじれています。

カワラナデシコ ★★



※6月～9月
大和撫子とも呼びます。秋の七草の一つです。

サクラタデ ★★



※9月～11月
タデの仲間ですが、桜に似た花をつけます。

タコノアシ ★★★



※8月～9月
タコの足みたいな見た目で秋には赤くなります。国のレッドリストに掲載されています。

見つけやすさ:

★ (見つけやすい) ★★ (少し見つけにくい) ★★★ (見つけにくい) ☀:よく見られる時期

アオスジアゲハ ★



☀春～秋
活発に飛び、青い筋模様がきれいです。

トノサマバッタ ★



☀夏～秋
河川敷などの草地で見られる大きなバッタです。

アキアカネ ★



☀夏～秋
アカトンボの代表です。

コムラサキ ★★



☀春～秋
ヤナギ類などの樹液を求めて飛んできます。

ツユムシ ★★



☀春～秋
明るい草地に多くいます。

キイロテントウ ★★



☀春～秋
黄色の小さいテントウムシです。

ギンヤンマ ★★



☀春～秋
緑色があざやかな大きなトンボで、水辺で見られます。

マイコアカネ ★★★



☀夏～秋
顔が化粧をした舞妓さんのような小さいアカトンボです。

オオセイボウ ★★★



☀夏～秋
全身が金属光沢のある青色をしたハチです。

生きもののつながり

ウマノスズクサ



ジャコウアゲハ



ウマノスズクサを食べる幼虫



成虫

ジャコウアゲハの幼虫は毒のあるウマノスズクサを食べて育ちます。体に毒を蓄えて天敵から身を守っています。

見つけやすさ:

★ (見つけやすい) ★★ (少し見つけにくい) ★★★ (見つけにくい) ☀:よく見られる時期

キジ ★



☀一年中

日本の国鳥で「ケン、ケン」と
甲高い声で鳴きます。

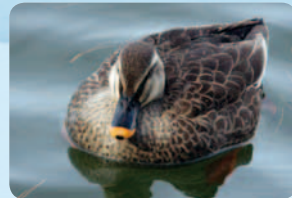
カワセミ ★



☀一年中

くちばしが長く、飛ぶ^と宝石^{ほう}と
言われる美しい鳥です。

カルガモ ★



☀一年中

全身茶色でくちばしの先が黄色
です。カモの中では大きいです。

カワラヒワ ★



☀一年中

スズメぐらいの大きさです。
主に草や木の種^{たね}を食べます。

アオサギ ★



☀一年中

日本で見られるサギの^{なか}仲間
では一番大きいです。

オオヨシキリ ★



☀5月～9月

ヨシやオギ原で「ギョギョシ、
ギョギョシ」と大きな声で鳴
きます。

カンムリカイツブリ ★



☀11月～3月

頭にかんむりをのせたよう
に見え、首が長いのが特徴で
す。

バン ★★★



☀一年中

水^{みづ}辺にいますが、近年数を^へ減
らしています。

ミサゴ ★★



☀一年中

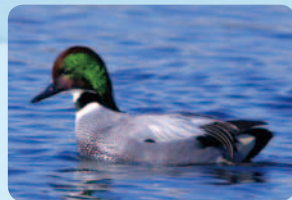
魚を見つけると上空から水
に飛びこみ、足で魚を捕ま^{つか}え
ます。

コシアカツバメ ★★



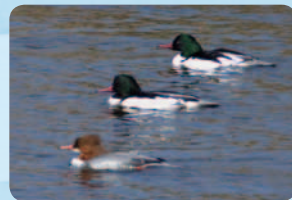
☀ 4月～10月
飛んでいると、腰の部分が赤く見えます。

ヨシガモ ★★



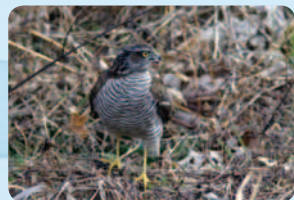
☀ 11月～3月
頭部の緑色が美しく、翼の羽が長くのびて鎌のように垂れ下がっています。

カワアイサ ★★



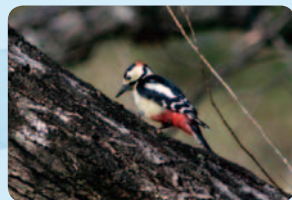
☀ 11月～3月
もぐって魚などを食べます。くちばしの赤いカモです。

オオタカ ★★



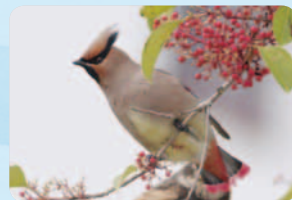
☀ 冬
カラスが群れで騒いでいると近くにオオタカがいるかも知れません。

アカゲラ ★★



☀ 冬
川の周りの林にいることがあり、白、赤、黒が目立ちます。

ヒレンジャク ★★



☀ 1月～4月
姿、形が派手で、群れでピラカンサ等の実を食べます。尾羽の先が黄色いキレンジャクもいます。

ベニマシコ ★★★



☀ 10月～4月
冬のやぶにいます。紅色があざやかで、草の種を食べます。

ミコアイサ ★★★



☀ 11月～3月
白黒で、パンダのような見た目から人気があります。

コウノトリ ★★★



☀ 運が良ければ平成25年2月に飛来しました。羽は白と黒で、アオサギより大きいです。

京の生きものの発見ガイドの使い方・楽しみ方

このガイドブックは、京都に住んでいる皆さんに、市内の公園や身近な自然にふれてもらい、様々な生きものを知っていただき、親しんでいただくという目的でつくりました。

○おうちの方、先生方へ

子どもたちと一緒に、このガイドブックを持って、生きものを探しに出かけてみてください。

※池や川など危険な場所に、子どもたちだけで行かせないように注意してください。

まちかど生きものの観察記を募集しています！

京都市では、身近なまちかどで発見した生きものの情報を作品にした「まちかど生きものの観察記」を募集しています。御応募いただいた作品は、審査のうえ、優秀作品の表彰等を行います。

- 対象となる方 京都市内に在住又は通学している小・中学生
- 募集期間 平成27年7月1日(水)～平成27年11月30日(月)
- 募集作品 生きものの生息情報について、地図、絵画、観察日記等に表現した作品
- 作品の提出方法 以下の提出先へ郵送又は御持参ください。

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 北庁舎8階
京都市環境政策局環境企画部環境管理課

詳しくはホームページをご覧ください。生きものの発見報告も募集しています！
ホームページ 京・生きもののミュージアム～京都市生物多様性総合情報サイト～
<http://ikimono-museum.com/>

京都市では、**生物多様性保全**の取組を進めています！

詳しくは、京都市生物多様性プラン～生きもの・文化遺産を京都で未来へ～をご覧ください。

→わたしたちの生活は、生物多様性の恵みに支えられていることを御存知ですか？

→生物多様性の恵みである京都市の資源を活用した生活や経済活動を行いましょう！



イラスト／森つぶみ

制作協力／桂川クラブ、西台律子、畠佐代子(五十音順、敬称略)

発行：京都市環境政策局環境企画部環境管理課

平成27年7月発行 京都市印刷物第273060号



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

この印刷物は再生紙を使用しています。